



園だより 2月号



【自己肯定感を育てよう】

今年はずいぶん暖冬と言われていましたが、先週末は寒波到来で大雪にみまわれ、沖縄でも雪が観測されるというニュースがありました。外へ出ると、冷蔵庫の中にいるような寒さに大人は、「寒い寒い」と背中を丸めてしまいがちですが、子どもたちは大はしゃぎで園庭に出かけ、雪に触れたり、雪合戦をしたりして楽しんでいました。乳児さんたちもお部屋で、たらいの中の雪に触ったり握ったりして感触を味わいました。子どもたちは雪の白さや冷たさ、柔らかさなどいろいろな事を感じたことでしょう。きっと手を温めたお湯も気持ちよかったですと思います。

このように乳幼児期には、土や水などの自然物、その他様々なものを見たり触れたりすることで、五感を刺激し豊かな感性を育むことはもちろん、驚きや感動がいろいろな事柄への興味関心を広げていきます。この時、傍でその一瞬を共に感じたり、喜びあったりする大人の存在も大事です。「振り返ればいつも見守っていてくれる」「受け止めてもらえる」という安心感が、自分は愛されている、守られているという大きな自信（自己肯定感）となっていくのです。

先月の園だよりでもお伝えしましたように、これからの教育は、自分の考えを

しっかりと持って、主体的に取り組むこと（アクティブラーニング）が求められますが、その基盤となるのは乳幼児期にあるといわれています。大人に十分に愛情を注がれ、しっかりと相手をしてもらって自己肯定感が育っている子どもは、自分の意見をきちんと話したり、人の話に耳を傾け共感し、何事にも前向きに挑戦し取り組めるようになり、将来、困難な出来事にぶつかった時にも、壁を乗り越え、気持ちを切りかえて前を向いて進んでいく力になっていくのです。

これからも私たちは、子どもたちの話に耳を傾け、「何を思っているのか」「どうしたいのか」などしっかりと思いを聞いて、気持ちに寄り添っていきたく思います。この時、大人が目線で正しいと事や、考えを一方向的に教えるのではなく、子ども自身が考えて答えをだせるように、「どうしたらいいのかな」と問いかけたり、「こんなやり方もあるよ」と方法を伝えるなどして、子どもが納得して決めることができるようにしていきたいと思えます。

今月は、生活発表会があります。子どもたちが楽しんで表現している姿をご覧いただき、成長を感じていただければと思います。

すいこう認定こども園 園長

			園開放★
1	月		★
2	火		
3	水	豆まき 口田中学校職場体験	★
4	木		
5	金		★
6	土		
7	日		
8	月	発表会予行練習	★
9	火	身体測定（年長） 発表会予行練習	
10	水	身体測定（年中） 発表会衣裳写真撮り	★
11	木	建国記念の日	
12	金	身体測定（年少）	★
13	土		
14	日		
15	月		★
16	火		
17	水		★
18	木		
19	金		★
20	土	生活発表会	
21	日		
22	月	文教女子大保育実習 2名	★
23	火		
24	水		★
25	木	避難訓練	
26	金	デイケアめぐみ慰問（ばらぐみ） 誕生日会・身体測定（乳児）	★
27	土	2歳児保育参観、進級説明会 9:30～ 新入園児入園説明会 13:30～	
28	日		
29	月		★

★…園内開放

2月分の保育料引落日は、
2月29日(月)です。(1,2,3号)

節分

「節分」とは、季節の変わり目という意味で、立春、立夏、立秋、立冬のそれぞれの前日をさし、一年に4回ありましたが、今は主に立春の前日のみをいいます。豆まきは、中国の鬼を払う風習が日本に伝わったもので、春を迎え、病や災いのない年になるという願いがこめられています。

福豆



節分の時にまく、炒った大豆のことです。「豆にやどった穀物の霊の力で鬼をおいはらう」という意味があります。

やいかがし

ひいらぎの枝に、焼いたいわしの頭をさして玄関に飾ります。鬼払いのおまじないです。



建国記念の日(11日)

この日は、第二次世界大戦の年まで「紀元節」として祝われていた日にあたりますが、この祝日は紀元節を復活させたものではなく、全く別に新しく制定されたものです。

子どもたちには、日本の国の誕生日であることを伝え、世界にはいろいろな国があって、みんなで仲良く暮らしているということを感じられるように考えてみたいものです。

【3月の予定】

- 3月 3日(木) 2,3月合同誕生日会(幼児)
- 3月 10日(木) お別れ会(幼児)
- 3月 18日(金) 終園式 11:30 降園(1号認定)
- 3月 21日(月) 卒園式
- 3月 25日(金) 誕生日会(乳児)